

議案第 24 号

有終西小学校を卒業する児童が進学する通学区域について

有終西小学校を卒業する児童が進学する通学区域について、別紙のとおり決定したいので、教育委員会の承認を求める。

令和 6 年 3 月 26 日提出

大野市教育委員会
教育長 久保俊岳

提案理由

有終西小学校を卒業する児童が進学する中学校の通学区域についての方針を決定するため

有終西小学校を卒業する児童が進学する通学区域変更方針（案）

有終西小学校を卒業する児童が進学する中学校の通学区域について、大野市通学区域審議会からの答申にある「通学区域の変更は令和6年4月から」については一時保留し、令和6年3月に卒業する児童（現6年生）が進学する中学校の通学区域は従来通りとし、陽明中学校区に居住している6年生で、開成中学校に進学することを希望する場合は認めるとしました。

その結果、陽明中学校区に居住する7名の児童が開成中学校進学を希望し、令和6年度に有終西小学校から開成中学校に進学する児童は17名、陽明中学校に進学する児童は16名となりました。

令和6年3月に、それぞれ5年生、4年生、1～3年生の保護者と「令和8年4月までに通学区域の変更を行う」という事務局案について、意見交換会を開催しました。その主な意見は、別紙のとおりです。

意見交換会で多かった意見は、「準備期間をしっかりとれるよう、通学区域の変更時期を早めに決めて周知してほしい」、「個別の相談にのってほしい」、「令和8年4月までの変更に同意する」というものでした。

審議会答申や保護者との意見交換会などを踏まえ、有終西小学校を卒業する児童が進学する通学区域変更方針を次のとおりとします。

（方針）

有終西小学校を卒業する児童が進学する中学校は、令和8年4月より開成中学校とする。

ただし、きょうだい陽明中学校区に在籍している家庭において、陽明中学校に入学することを希望する場合は、配慮する。

その他、通学区域変更前後の様々な事案について、個別に相談に応じる。

なお、令和7年3月に陽明中学校区に居住している6年生で、開成中学校に進学を希望する場合は認めるものとする。

通学区域に関する保護者意見交換会 有終西小学校第5学年

日時：令和6年3月14日（木）午後7時～8時

場所：めいりん 洋室大

参加者：有終西小学校第5学年保護者 4名

(1) 教育長あいさつ

11月に意見交換会を開催した際には、10人参加してくださりいろいろな話を聞かせてもらった。その後、学年ごとに意見交換の場を持ち、進めてきた。

有終西小学校の通学区域の変更時期について、令和8年4月までには決めたいと考えている。令和7年4月から変更となれば5年生が対象となるので、改めて児童のアンケートを読ませてもらったり、保護者の皆さんのご意見を伺ったりしている。

きょうだいのことや距離のこと、友だち関係のことなど各家庭ごとにいろいろな事情があると思っているので、本日はいろいろな話を聞かせていただきたい。また、家での子どもたちの話や、本日参加されていない方々の話なども聞いていたら、教えていただきたいと思う。

(2) 事務局から説明

(3) 保護者からの主な意見

主な意見等	
<p>・議会でもお話があったようだが、方針を決定してそれに向けてどうしていくかを考えていく必要があると思っている。上の子は陽明中学校へ行っただが、下の子たちは開成中学校に行くことになるから、こういう場合はどうなるのかということで迷っている保護者がいるかと思っていたが、今日の参加が少ないということは、それほど迷っていないのかもしれない。</p>	<p>・令和8年4月までに決めるということは、令和7年4月から変更する可能性もあるわけなので、その時期をはっきり決めないといけない。みんなが納得する方向にしたいと考えている。</p>
<p>・一番最初の保護者説明会で大きかった声は、もう少し子どもたちに対する説明の期間を長くしてほしいということだった。今の3、4年生ぐらいから変えるということならある程度納得できる、ということだったと思う。</p>	<p>・子どもたちのアンケートを読ませてもらったが、5、6年生は気持ちをはっきりしていて、どちらの中学校へ行くか気持ちが決まっているから途中で変えられると抵抗があるという意見が半数ぐらいあった。だが、4年生以下になると、まだそこまで中学校へ向けての気持ちがしっかり決まっているわけではないよう</p>

<p>・上の子は陽明中学校へ行ったが、下の子たちは開成中学校に行くことになるとか、その逆で、5年生の上の子が陽明中学校へ行くと思っていたが、下の子の時には全員開成中学校に行くことになるなら上の子はどうしようと迷う人がいると思う。</p> <p>・一度、全員が開成中学校に行くことに決まったが、また期間が延びたことで、子どもにもとまどいはあったようだ。家の子はあまりこだわりはなく、どちらの中学校でもいいという思いだが、どう決まるのか早く知りたいというのが一番の思いである。</p> <p>・家の子もどちらでもいいという思いだ。きょうだいはいるが卒業してしまうので、きょうだいで中学校が分かれる心配もない。ただ、きょうだいの歳が近い人たちは、令和8年4月と決まるなら時期をはっきり早く決めてほしいと思っている。それを見越して上の子の中学校も決めたいと思っている人もいる。何年までは希望が言えるのか、何年からは絶対に行かなければいけないのか、ということも早く決めてほしい。</p> <p>・家の子もどちらがいいか迷っているので、早く決まれば心の準備ができるのではないかな。</p> <p>・中学校が分かれていてもいいのではないかなと言っている人はいたので、変更することの説明はしっかりとってほしい。</p>	<p>に思った。</p> <p>・実際、上の子は陽明中学校へ行ったが、下の子は開成中学校に行きたいと言っているから、きょうだいで中学校が別々になってもいいかなと思っているという人もいる。今年の6年生の中には、いずれ全員が開成中学校に行くことになる、今年上の子が陽明中学校へ行ってしまうと、下の子が中学生になる時に友だちと離れ離れになって自分だけが陽明中学校に行くことになるのもかわいそうだから、上の子から開成中学校に行くことに決めた人もいる。</p> <p>・いろいろなパターンの個別の案件があるので柔軟に対応していきたいと思う。</p> <p>・これからのスケジュールは、明日に4年生と、来週月曜日に1～3年生と意見交換会を開き、いろんな意見を聞いて、3月中の定例教育委員会で時期を決定して、皆さんにお知らせしたいと思っている。</p> <p>・令和7年入学の人も、今の6年生と同様に陽明中学校区であっても開成中学校に行くことは認めたいと考えている。</p> <p>・しっかり検討する期間ができるようにしないといけないと思っている。</p>
---	---

<ul style="list-style-type: none"> ・上の子は陽明中学校へ行ったが、下の子が友だちと一緒に開成中学校に行くことになったとして、両方の中学校を見に行けるのは親としてはおもしろいかなと思っている。2校しかない中学校なので。 ・反対する人が意見交換会に来て大きな声を上げるから、そちらの意見ばかりに聞こえてしまうが、実は賛成する人も多く、変更してしまえばよかったのにとっている人もいる。賛成派の意見をもっと聞いてみたい。 ・開成中学校はテストがない時期があったが、先生によって仕組みが変わるのか。中学校に大きな違いがあるなら、選択するのに大きなポイントになる。 ・令和7年度でも令和8年度でも良い。早く決めて進めてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加されていない他の皆さんがどんな話をされているか聞いているか。 ・中学校は2校になり、制服、体操服、学校の外壁も同じになる。場所は2つあっても、同じ大野市の中学生として大きな違いはない。そして良い意味での競争心がある。 ・通学区域の変更は、令和7年度でも令和8年度でも良いという意見でよろしいか。
---	--

通学区域に関する保護者意見交換会
有終西小学校第4学年

日時：令和6年3月15日（金）午後7時～8時

場所：めいりん 洋室大

参加者：有終西小学校第4学年保護者 4名

(1) 教育長あいさつ

11月に意見交換会を開催した際には、11人参加してくださりいろいろな話を聞かせてもらった。その後、学年ごとに意見交換の場を持ち、進めてきた。

有終西小学校の通学区域の変更時期について、令和8年4月までには決めたいと考えている。令和8年4月から変更となれば4年生が対象となるので、改めて児童のアンケートを読ませてもらったり、保護者の皆さんのご意見を伺ったりしている。

きょうだいのことや距離のこと、友だち関係のことなど各家庭ごとにいろいろな事情があると思っているので、本日はいろいろな話を聞かせていただきたい。また、家での子どもたちの話や、本日参加されていない方々の話なども聞いていたら、教えていただきたいと思う。

(2) 事務局から説明

(3) 保護者からの主な意見

主な意見等	
<ul style="list-style-type: none">・家の子はどちらに行きたいかと聞けば陽明中学校と答える。小さい頃から思ってきたし、スポ少をやっているが、同じスポ少の子たちのほとんどが陽明中学校へ行くのでそう答えるのだと思う。そういう要件も聞いてもらえるなら問題なく変更できると思う。・自転車通学の距離が中学校によって違うが、将来的に同じになるのか。・今は、陽明中学校だと徒歩通学だが開成中学校なら自転車通学になる人もいる。時間にすると少し開成中学校の方が近いので、それも賛成できるポイントになると思う。	<ul style="list-style-type: none">・あまり何でも良いというようにしてしまうとかえって迷うこともあると思う。有終西小学校は開成中学校へという方針は決めて、きょうだいのことやいろんな個別の事情は聞いていきたい。・学校の地形などを考えて各学校で決めているところもある。これから生徒の数も減るので、実情を見ながら見直していくことはある。・4月から2中学校になるので、ある程度歩調は揃えていくことになる。自転車通学の距離も調整していくと思う。今も5中学校の校長が頻繁に集まっているいろんなことをすり合わせているので、これからも引き続きやっていく。実際にやってみて、不都合なところは改

・家の子はどちらでも良いと言っていたが、開成中学校なら自転車通学ができると聞いて、じゃあ開成中学校に行こうかなと言っている。あまりこだわりはない。ただ、地域の人たちの強い思いは感じる。50年経って、変えなければいけない時期にはきているのだろうが、昔から住んでいる人たちの思いはあると思う。子どもたちが再編によって、受けられるべき教育を受けることができるのは賛成である。

・令和8年4月とどこかで区切りをつけないといけないと思う。あと2年あるのでいろいろ考える期間はある。賛成できない人への配慮を考えて欲しいが、あまり配慮しすぎるとどちらでも良い選択制になってしまい、あまり良くない気もする。理由をどこまで認められるかの線引きだと思う。今の時代は大人が線引きするより、子どもの選択肢があっても良いと思う。自転車通学の距離にしても自分たちで選ばせると良いのではないかな。自転車小屋が足りないからどうしようとなったら、今はクラウドファンディングとかもある時代なので、もしかしたらクラウドファンディングで開成中学校に自転車小屋が建てられるかもしれない。自転車小屋の数が足りないなら、子どもたちに投げかけてどうすればいいか考えさせても良い。自分は遠慮して、他の人に譲ってあげるという子もいるかもしれない。そんな時代がきていると思う。

・昔の教育は否定が多かった気がする。先生が生徒に、これはしてはいけないということが多かった。今は子どもたちが決められるようになってきていると思う。どこかである程度の線引きは必要だが、あとは子どもたちの判断で決めさせれば良いと思う。

善していきたい。

・有終西小学校に加えて有終東小学校も分かれているので検討していかなければいけない。有終東小学校関係者の話を聞くと、どうい結果になるかは分からないが、検討してほしいと言われる。有終西小学校が半分に分かれるのも悪いことではないのかもしれないが、18年をつなぐ教育環境の整備の観点からいうと同じ小学校から同じ中学校へ行くのが望ましいと思っている。

・中学校の制服も体操服も子どもたちのアンケートで選んでいるし、学校の外壁の色も子どもたちが決めている。教室、図書室も子どもたちの意見を多く取り入れている。

・大人は開成中学校と陽明中学校で制服は違った方がいいのではと考えたが、子どもたちはそうではなかった。

以前、事務職員さんからの提案で、子どもたちにどのように予算を使ったらいいか聞いたところ、給食の麺類をすくうおたまが右利

<p>・自転車小屋の話だが、先生が距離を1.5キロと提案し、もし小屋が20台分空いたとしたら、じゃあどうしようと投げかけてみるのもいいと思う。全員は入れないからどうしよう、やっぱり距離で切ろうかと子どもたちのルールができるかもしれない。自分はいいよと譲り合いの心も生まれるかもしれない。子どもたちはきっと良い案を出すと思う。</p> <p>・部活動がどちらかの中学校にしかないとなると、それで学校を決めたいかもしれない。</p> <p>・開成スタイル陽明スタイルというのは、かなり違っているのか。</p> <p>・子どもたちは何の部活動をやりたいというより、この友だちと一緒にやりたいという子の方が多いと思う。選択できるようにしてやりたい。部活動も人を育むというのは大事だと思うが、やりたい場所で楽しくやれたら一番良いと思う。</p>	<p>き用しかないので左利き用がほしいという提案があった。大人は誰も気が付かなかったという事例もある。</p> <p>・片方にしかないのは陽明中学校のバドミントン部だけになっている。休日の部活動を地域クラブに移行する流れになっているので、バドミントンをやりたくて地域クラブに通っている開成中学校の子がいる。部活動が陽明中学校にしかないから陽明中学校に行きたいという選択より、地域クラブに行くという選択をするのではないかと思う。</p> <p>・開成スタイル陽明スタイルというのは名前だけのことで、中身はほとんど同じである。</p> <p>・部活動は今年の夏以降、地域クラブに移行していくが、大野市の地域クラブの関係者は協力的な方々ばかりで、本当に助けてもらっている。あと2年の期間があるので、調整もしていけると思っている。</p> <p>・きょうだいのことは柔軟に対応していきたいが、下の子が開成中学校に変わるとしたら、早めに上の子も開成中学校にしておこうと変更した人もいる。また、上の子と下の子が違う中学校になってもおもしろいと思っている人もいる。その辺りはよく考えてもらうと良いと思う。</p>
---	---

<ul style="list-style-type: none">・通学区域の変更は、今の6年生からもう動き始めていると考えている。・制服がどちらも同じなのはありがたい。どちらの中学校でもお古を使うことができる。・変更の時期を延ばしてくれてありがたい、と前回言っていた人がいて、それが総意だと思う。急に半年後と言われるとつらいが、考えていく時間がこれから2年あるので十分だと思う。令和8年4月からの変更賛成する。	<ul style="list-style-type: none">・前回あまり考える時間がなかったのは反省点である。・変更の時期は令和8年4月ということで決めても良いか。個別の案件には柔軟に対応していきたい。
---	--

通学区域に関する保護者意見交換会
有終西小学校第1～3学年

日時：令和6年3月18日（月）午後7時～8時20分

場所：有終西小学校 コンピュータ室

参加者：有終西小学校第1～3学年保護者 2名

(1) 教育長あいさつ

12月に意見交換会を開催した際には、9人参加していただきいろいろな話を聞かせてもらった。その後、学年ごとに意見交換の場を持ち、進めてきた。

有終西小学校の通学区域の変更時期について、令和8年4月までには決めたいと考えている。改めて児童のアンケートを読ませてもらったり、保護者の皆さんのご意見を伺ったりしている。

きょうだいのことや距離のこと、友だち関係のことなど各家庭ごとにいろいろな事情があると思っているので、本日はいろいろな話を聞かせていただきたい。また、家での子どもたちの話や、本日参加されていない方々の話なども聞いていたら、教えていただきたいと思う。

(2) 事務局から説明

(3) 保護者からの主な意見

主な意見等	
<p>・自分は陽明中学校区に住んでいて、子どもはまだ小さいが陽明中学校に行きたいと言っているので、親としては絶対に開成中学校に行きなさいとは言えない。あくまでも子どもの気持ちを尊重してあげたいという考えである。いつという期限を決められてしまうのなら、自分の子どもが中学校に入学した後からにしてほしいという気持ちはある。まだ学年が小さいから分からないが、陽明中学校に行きたいという気持ちがずっと変わらないなら、令和7年度か令和8年度に校区変更をしたとしても、家の子は希望どおりの陽明中学校に行かせたいという親の気持ちは変わらない。6年生になって周りの全員が開成中学校に行くことになり、家の子だけが陽明中学校を希望していて、その時にどちらの中学校に行きたいか選べるような選択肢は残しておい</p>	<p>・まだ低学年の子たちは、どちらの中学校に行きたいかはっきり決まっていない子が多いと思う。これからいろいろな状況が変わっていき、気持ちも変わっていくのだと思う。これまで50年続いてきた校区を変え、それが定着するのは、やはり数年はかかるのではないかと思っている。</p> <p>・</p>

<p>てほしいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区の変更時期は明確にしてもらった方が 良いと思う。自分は有終西小学校から陽明中 学校へ行ったので、友だちと分かれてしまう ことも経験している。それが悪いことだけ ではないと思っている。 ・校区変更を決めて、それに従う保護者の方 はたくさんいると思う。 ・家の子は低学年なので、今は陽明中学校へ 行く気満々であるが、6年生になった頃には クラス全員が開成中学校へ行くなら自分も一 緒に、という気持ちに変わるかもしれないし、 今のところは何とも言えない。ただ、子ども が陽明中学校へ行きたいと言ったので、陽明 中学校区に家を建てている。 ・家の子は仲が良い子はほとんど開成中学校 区なのでみんなと一緒に開成中学校へ行きた い気持ちもあるが、家から学校への距離が遠 くなることで迷っている。もし中学校へ入る 時に選択できるなら、親としては距離が近い 陽明中学校へ行くことを勧めたい。 ・校区の変更時期をはっきり決めてくれた方 が、子どもに説明しやすい。上の子と下の子 の中学校が別々でも構わないと思うし、他 にもそのように言っている人もいる。就学前 の弟には開成中学校へ行くという説明をした いが、現在小学生の子の希望は聞いてあげた い。 ・学校への距離が遠くなると、夏場はそれほ 	<ul style="list-style-type: none"> ・有終西小学校も有終東小学校も中学校へ上 がる時は2つに分かれてしまう。50年前はも っと人数が多かったので、学校の規模を合わ せるためにもどこかで校区を区切らなければ いけなかった。現在の状況としては、教育の 観点から1つの小学校から同じ中学校へ進ん だ方が良いのではないかと考えている。 ・そういう方もいると思う。人生設計という こともあるので、個別案件として相談を受け たいと思う。 ・4、5年生になると距離のこともよく分かる ので、アンケートを見ても自分のことだけで はなく、クラスの他の子のことも考えている。 距離が遠くなる子もいるから賛成とはいえな いと書いている子もいる。 ・今の話を聞いていると、校区変更は決めて しまっても、低学年の子が卒業する時にも個 別案件として相談を受けられるような体制に しておくのが良いかと思う。 ・基本的には開成中学校へ行くという大前提
--	---

<p>と思わないが、雪の日は心配である。自転車に乗れないし、徒歩で行くには遠すぎる。今の4、5年生は相談を受け付けてくれるが、3年生以下は選択肢がないのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年4月に校区が変更になり、有終西小学校からは全員が開成中学校へ行くということは理解した。個別に相談にのってもらえるのであれば良いと思う。 ・令和8年4月に開成中学校へ入学した子たちから、全員で同じ中学校に行ったことが良かったかどうか小学生に話をする機会をつくってもらえたら良い。 ・6年生になったら、陽明中学校に行きたいという相談にのってもらえるか。教育委員会から案内がもらえるのか。 ・距離の問題だけとか、陽明中学校に行ける条件が決まってしまうなら、陽明中学校に行きたいから変更時期は令和11年度以降にしてほしいと思う。 ・問題はない。 ・スクールバスに冬期間だけ乗せてもらうことはできないか。 ・まちなか循環バスがうまく利用できると良 	<p>があって、あとは事情によって個別の相談を受け付けたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年生の意見交換会を行った時は参加者が4人だったが、他の人たちは納得していると思うという話だった。令和8年度からという今、今の4年生にとっては期間が2年あって、その間にいろんな状況が変わってくるだろうが、準備期間があれば考えていけるということだったので、そのためにも早く変更時期を決めてお知らせしたいと思う。 ・小中の連携はとても大事だと思っている。中学校の文化祭にみんなで参加するなどの交流も考えられる。大野市の18年をつなぐ教育として校区をまとめるということを考えている。 ・今の6年生にも案内はしているので、同様にお知らせしたいと思う。 ・今回は今までの校区から変更するわけなので、個別案件として相談にのりたい。 ・校区の変更時期を令和8年4月と決めることに問題はないか。 ・現在も、距離が2キロ以上でも徒歩で通学している子はたくさんいるし、今回の校区変更で一番遠くなる人でも2キロ前後におさまると思うので、スクールバスを出すことは難しい。 ・まちなか循環バスはお年寄りも利用し、病
--	--

<p>いが、今の時間では合わない。</p>	<p>院へ行ったり買い物に行ったりする時間に合わせているので、現状としては小学生の登校時間とは合わないかもしれない。スクールバスの他にも、公共交通機関や徒歩や保護者の送り迎えなど様々な手段でお願いしている。</p>
-----------------------	---